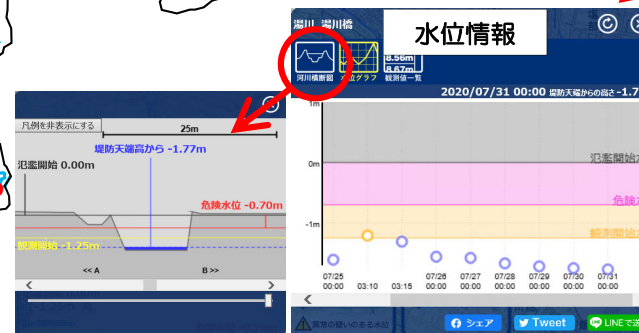
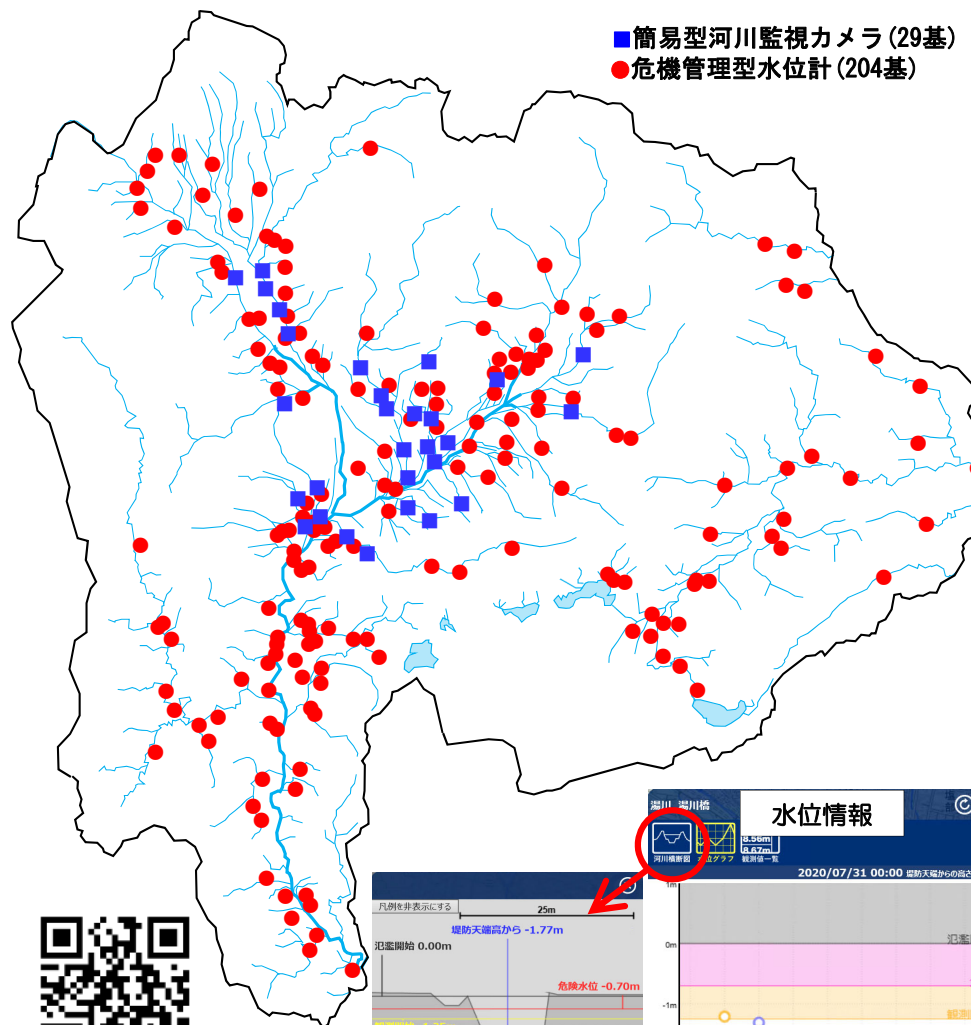


災害情報提供

◆切迫性のある分かりやすい河川情報や危険情報を「川の水位情報」等で提供し、住民の避難行動が迅速かつ的確に行われるよう支援

水位把握の必要性の高い中小河川において、洪水に特化した低コストの危機管理型水位計を159河川で204基設置
監視や周知が必要な氾濫の危険性が高い箇所への簡易型監視カメラを14河川で29基設置
避難行動に必要な河川情報を提供

□対策例



- 監視カメラ (10分毎の静止画像)
- 通常の水位計 (常時更新)
- 簡易型 [危機管理型] 水位計 (洪水時限定)

◆台風や大雨の際に、土砂災害の危険度が高まった地域を確認できる情報配信システムを構築

土砂災害から県民の命をまもるための災害情報配信システムを構築し、県民や行政機関に対しきめ細やかな情報を提供

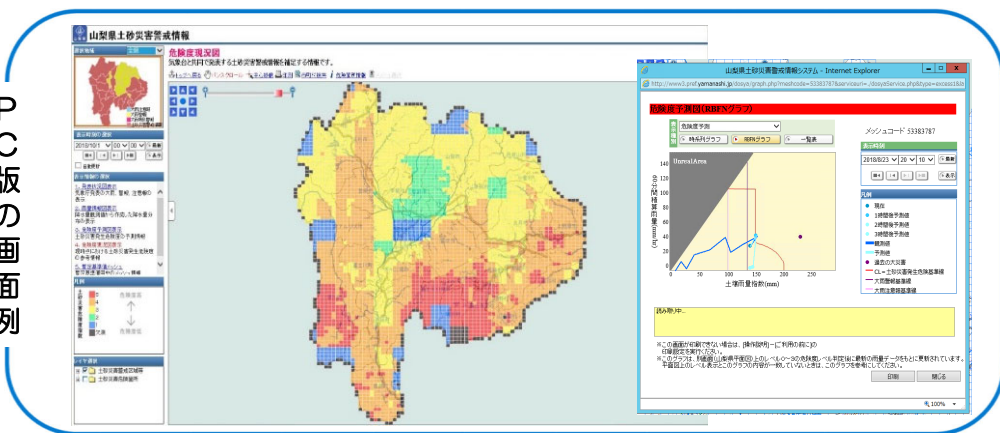
- ・『土砂災害警戒情報システム（PC版、携帯版）』・気象情報、土砂災害警戒情報、などを事前登録された携帯電話へメールを配信する『災害情報メール配信システム』
- ・気象や防災に関する重要情報が発表された際に携帯電話ユーザーへ緊急速報メールで伝えるプッシュ型の『緊急速報メールシステム』
- ・どこの場所が土砂災害の発生の恐れがある区域か常時確認できる『土砂災害警戒区域等提供システム』

□対策実績

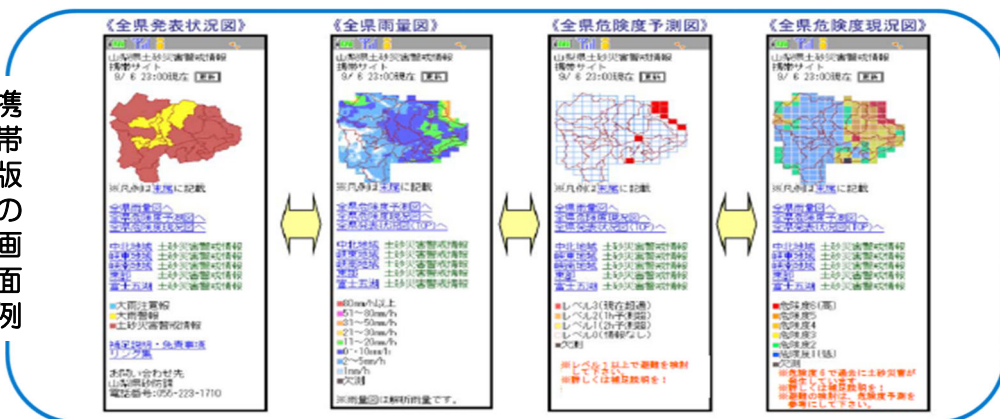
○土砂災害警戒情報システム（H19.3月～運用）

土砂災害警戒情報の補足情報として、「土砂災害危険度（現況、予測）」を1kmメッシュ毎に表示し、県民にどの地区で土砂災害の危険が高まっているのか情報を提供

PC版の画面例



携帯版の画面例



○災害情報メール配信システム

気象台が発表する気象情報や土砂災害警戒情報などを、登録者へ情報を配信
※メール登録者数 約10,000人（R2年度末現在）

配信メールの例

※画面イメージ

※日*時*分に以下の市町村で土砂災害警戒情報が発表されました。

■〇〇市（発表）
△△町（継続）
□□村（解除）

※登録を変更または解除したい場合は entry@sabo-mail.pref.yamanashi.jp へ空メールを送信してください。

※画面イメージ

※日*時*分に以下の地域で警報・注意報が発表されました。

■〇〇市
大雨警報（発表）
■△△町
大雨注意報（継続）

※登録を変更または解除したい場合は entry@sabo-mail.pref.yamanashi.jp へ空メールを送信してください。

※画面イメージ

※日*時*分に以下の地域で地震情報が発表されました。

■震度4
山梨県中・西部
■震度3
山梨県東部・富士五湖
(震度3以上の地震のみ配信)

※登録を変更または解除したい場合は entry@sabo-mail.pref.yamanashi.jp へ空メールを送信してください。

○緊急速報メールシステム

土砂災害の危険性が高まったときに発表される、土砂災害警戒情報の緊急速報メールを、対象市町村に滞在している携帯電話ユーザーへ配信

メール本文の例

- (1通目)
山梨県砂防課です。
〇〇月〇〇日〇〇時〇〇分発表
△△市、□□町に土砂災害警戒
情報が発表されました。
発表された地域の方は、次の緊急速報メールの内容を確認してください。
(山梨県)

(2通目)
山梨県砂防課です。
先ほどの緊急速報メールの続きです。
土砂災害警戒情報が発表された地域では、土砂災害の危険性が非常に高くなっています。
【警戒レベル4相当情報【土砂災害】】
市町村からの情報に注意し、早めの避難行動を心がけてください。テレビ、ラジオ、インターネットや防災無線などで災害に関する情報を収集してください。改めてハザードマップで周囲の危険性や避難場所を確認してください。
(山梨県)

※土砂災害警戒情報を発表する際には、市町村の首長へ直接、電話による情報伝達【ホットライン】の運用を行っている。